



THE Y'S MEN'S CLUB OF SAPPORO  
CHARTERED ON NOVEMBER 21, 1955

2019年10月

c/o YMCA  
MINAMI 11 NISHI 11  
CUO-KU SAPPORO  
〒064-0811  
011(YMCA561)5217

# 札幌クラブ

The Service Club of YMCA  
The International Association of Y's Men's Clubs

EMC/E (クラブ拡張・会員増強・維持啓発) YES

— 主 題 —

国際会長	「Building today for a better future」	Jennifer Jones (オーストラリア)
アジア会長	「Action」 (アクション)	田中 博之 (東日本)
東日本区理事	「勇気ある変革 愛ある行動」	山田 敏明 (十勝)
北海道部部长	「日々新たな者としてYMCAと共に歩もう」	宮崎 善昭 (北見)
札幌クラブ会長	「手を取り合って」(Let Us Cling Together)	伏木 康 (札幌)

札幌クラブ役員

会長	伏木 康
書記	柴田 伸俊
会計	秋葉 聡志
直前会長	柴田 伸俊

## 今月のことば

神よ、変えることのできないものを静穏に受け入れる力を与えてください。変えるべきものを変える勇気をそして変えられないものと変えるべきものを区別する賢さを与えてください。」  
ラインインホルト・ニーバーの祈り 伏木 康選

## ノーサイド (No Side) 札幌クラブ会計 秋葉 聡志



ラグビーワールドカップの熱戦が日本の各地で繰り広げられている。札幌でも、オーストラリア vs フィジー、イングランド vs トンガの2試合が開催され、外国人ファンで市内が賑わった。ビールの消費量が半端なく、酒問屋では例年の2倍の在庫を確保したようだ。大通公園では、期を同じくして毎年恒例の食のイベント「さっぽろオータムフェスト2019」が開かれ、会場にはパブリックビューイングも準備された。ラグビーをよく知らない人達の関心をも誘い、ラグビーの面白さを知らしめるのに大いに役立った。相乗効果でオータムフェストの来場者も3割増えたようだ。

思い起こせば、おじさん世代には、ラグビーには汗と涙の青春というイメージがつきまとう。そう、かつて夢中になった青春ドラマの舞台は高校のラグビー部だった。「青春とはなんだ?」「これが青春だ」といったドラマに登場する熱血漢の教師の愚直に生徒と向き合う熱き思いに純粋に涙したものだ。

その当時のラグビーのイメージは、汗臭く、泥臭

い、痛くて苦しいスポーツだった。サッカーを選んだ自分は、そんな風に、同じグラウンドで練習するラグビー部を見ていた。

さて、そんなラグビーが随分ファッションナブルに見せるスポーツになった。戦略的に広報が組み立てられ、確実に人々に訴求している。外国人選手の多い代表チームは自国主義ではない、多文化共生の見本のようなだし、一人は皆のために、皆は一人のためという「ワン・フォア・オール、オール・フォア・ワン」や試合終了のホイッスルが鳴れば、敵も味方もない「ノーサイド」という理念は、感動的でもある。蛇足だが、日本チームのユニフォームは、ゆでエビの寿司に似ている。

この原稿を書いている時点で、日本チームはここまで、ロシア、アイルランドと対戦し、2戦2勝、勝ち点9でプールAの首位に立っている。優勝候補のアイルランド戦の最高視聴率は札幌圏で34%だったそうである。にわかラグビーファンは確実に増えていることだろう。自分もそのひとりだ。

このブリテンが出るころに果たして結末はいかに。11月2日の決勝戦まで日本チームの活躍が楽しみである。



2019年9月例会 出席報告	在籍会員 8名	例会出席 6名	メネット 0名	コメント 0名	メーキアップ 0名
	ゲスト 3名	ビジター 0名	計 9名	出席率 67%	

## 札幌ワイズメンズクラブ 2019年10月例会

日時： 2019年10月15日(火) 18:30~20:30

場所： 北海道 YMCA 1012 室  
札幌市中央区南 11 条西 11 丁目  
Tel. 011-561-5217

会費： 1,000 円

### プログラム

- |                 |          |
|-----------------|----------|
|                 | 司会 柴田 伸俊 |
| ① 開会挨拶          | 会長 伏木 康  |
| ② ワイズソング・ワイズの信条 | 全員       |
| ③ 今月の言葉         | 会長 伏木 康  |
| ④ 誕生日 10月17日    | 柴田 伸俊    |
| 結婚記念日           | なし       |
| ⑤ 卓話            |          |

### ベトナムボランティアワーク報告

北海道YMCA英語コミュニケーション専門学校  
廣 洋佑、佐藤 心愛、太田 千裕  
佐藤雅一



- ⑥ 諸報告・YMCA報告  
⑦ 今月の歌  
「小さい秋見つけた」

- ⑧ 閉会挨拶 会長 伏木 康

### 何故このことばを 伏木 康

「以前、中島中学校の教頭先生からニーバーの祈りは、宇多田ヒカルの「Wait&See〜リスク」という曲で取り上げていると聞いて、印象的でした。皆さんも聞いてみて下さい。」

### 宇多田ヒカル「Wait & See リスク」(部分)

Oh baby can't you see  
待つのは得意じゃないけれど  
決めつけるのは早すぎるんだ 占いなんか信じないで

変えられないものを受け入れる力  
そして受け入れられないものを  
変える力をちょうだいよ

Oh baby wait & see やっぱり痛いのはいやだけど  
リスクがあるからこそ  
戦う程に 強くなるのさ

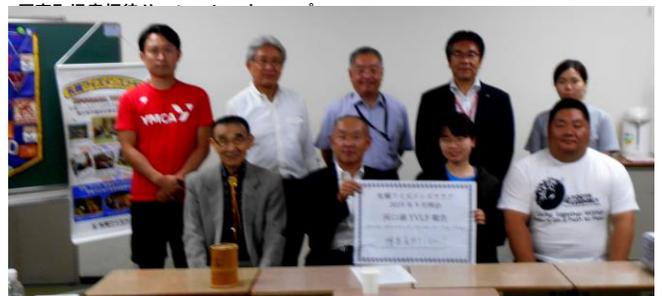
### 札幌ワイズメンズクラブ9月例会

日時： 2019年9月17日(火) 18:30~21:00

場所： 北海道YMCA 1012 教室

出席者： 秋葉、北川、柴田、中田、伏木、宮崎  
ゲスト(卓話者) 木田、檜原、高橋 計9名

8月、9月の北海道YMCAの多くの活動の中から「山中湖ユースボランティアリーダーズフォーラム」、「アジアYMCAフォーラム」、「厚真町児童招待リフレッシュキャンプ in 日高」の報告をお聞きしました。今年さんまは記録的な不漁で記録的な高値ですが、札幌クラブは大奮発して夕食に「さんま弁当」を注文しました。写真右→



### 札幌ワイズメンズクラブ9月事務会

日時： 2019年9月24日(火) 19:30~

場所： 北海道YMCA 総主事室

出席者： 伏木、宮崎、中田、秋葉、柴田、北川、

1. 10月例会、巻頭言、聖句

日時： 2019年10月15日(火) 18:30~20:30

場所： 北海道YMCA 1号室

- ◆ベトナムワーク参加報告「ベトナム例会」

氏名 スタッフ/佐藤雅一さん 他

食事はバザーのベトナムフォーで行う。

- ◆誕生日、結婚記念日：

誕生日 10月17日 柴田伸俊

- ◆巻頭言： 秋葉(10月)

- ◆聖句： 伏木(10月)

2. 9月事務会

日時： 2019年10月29日(火) 19:00~

3. チャリティーコンサートの日程

2020年3月17日(火) (17:30~21:00)

札幌時計台確保

コンサート時間 (19:00~20:30)

チケット 2,000円

チケット、チラシは安田さんが作成

コンサート内容は今後検討、

益金使用先も今後検討。

## アジア太平洋 YMCA 大会報告

ウェルネスセンターディレクター 木田 貴浩

8月31日から9月2日まで第4回アジア太平洋同盟ユースアッセンブリー、9月2日から9月6日まで第20回アジア太平洋 YMCA 大会が東京のオリンピックセンターと東山荘で行われました。

ユースアッセンブリーは17か国から若者が集められ、チャレンジ21をベースにそれぞれの取り組みや社会的課題について考えました。様々な国の話を聞くと、意外と課題や考えていることは一緒で、今まで遠く感じていた世界が身近な世界に変わった気がしました。

期間中は基本的に英語での会話だったので、英語が苦手な私にとっては大変な3日間でしたが、苦労した分印象深い経験となりました。

9月2日の夕方からは本大会となり、377名の参加者が東山荘に集まりました。特に世界YMCA同盟総主事のYMCAが変革しなければならない話が印象深かったです。時代に合わせて変わっていくことがYMCAを持続していくことになることや世界から見てもユースの働きが期待されていることを話されていました。また、今回は「平和への道で自然の中で一緒に暮らす」というテーマで特に気象変動や環境についてのワークショップが行われました。SDGs（持続可能な開発目標）についても様々な事例報告がありましたが、北海道YMCAも取り組みが分かるようにしていく必要があると感じました。これらの経験は報告会やユースリーダーとのワークショップなどを開催して共有していきたいと考えています。



## 山中湖 YVLF 報告

ウェルネスセンターディレクター 檜原 美樹

2019年9月6日～8日に東京YMCA山中湖センターで開催された、第32回ユースボランティアリーダーズフォーラム（YVLF）に参加させていただきました。「今、ユースボランティアリーダーに求められること」というテーマの下、東日本のYMCAから集まった40名のリーダー達と3日間を過ごしました。

1日目に行われた、元江東区立小学校校長の大沼謙一氏と、学校法人しののめYMCAこども園園長の堀江和広氏による基調講演で印象的だったのは、「こどもたちは将来を背負う人」、「言葉はとても大切」という言葉です。私はそのように意識して接していたか、言葉の意味をきちんと考えていたかと考えさせられました。YMCAの活動に慣れてきたこのタイミングで気づけたことはとてもよかったと思います。各YMCAから集まったリーダー達は、同じユースボランティアリーダーといっても、経験してきたことも様々で、その経験から思うことも様々なのです。そんなリーダー達と意見を交わすのはとても刺激でした。私のグループは話し合った結果、今、ユースボランティアリーダーに求められることは、「考え続けること」と「伝えること」だという結論に至りました。北海道YMCAのリーダー会で、これら2つの大切を伝えます。そして、考え、そして伝えるということを実践していきたいと考えております。今回このよう

な機会をいただけて本当に有難うございました。学んできたことを他のリーダー達にも伝え、活動に変化をもたらしていきたいです。



## 厚真町児童招待リフレッシュキャンプ in 日高

担当主事 北川佳治

8月6日（火）～8日（木）2泊3日の日程で厚真町の小学生を招待しYMCAキャンプが実施されました。昨年9月に北海道胆振東部地震が発生した際は直ぐに支援に駆けつけたい思いでしたが、諸事情から具体的な活動が出来ないでいました。被災をされた方々のために何か支援活動をしたいと考えた結果、YMCAのキャンプに厚真町の小学生を招待する「リフレッシュキャンプ」を実施することにしました。キャンプの実施にあたっては、会員・リーダーOBを始め、横浜YMCAを通じて横浜英和学院から寄せられた募金を活用させて頂きました。厚真町の子ども達24名と、札幌の子ども達24名、計48名の子ども達、そしてキャンプリーダー・スタッフ9名を合わせて計57名でのキャンプとなりました。初日、札幌と厚真の子ども達がうまく交流できるかが不安でしたが、現地到着後からユースリーダー達がうまく子どもと子どもの懸け橋となり、地域の垣根なく、友達の輪を広げてくれました。テント設営・宿泊、野外炊飯、スターウォッチング、沙流川でのボディラフティング、ドラム缶風呂、



キャンプファイヤーなどキャンプの醍醐味を存分に味わうことができました。帰りのバスでは、別れを惜しみつつも、次回再会できることを期待し、笑顔でそれぞれの帰路につきました。子ども達は、このキャンプを通じて夏の思い出を作り、逞しく成長してくれたと思います。



# YMCAニュース

担当主事 北川 佳治

## ① 工藤ディレクターステップ2研修へ（報告）



ウエルネスセンター  
統括（札幌北ワイズ担  
当主事）の工藤啓司デ  
ィレクター（けいじリ  
ーダー）が9月18日よ  
り約2か月半という長  
期の日本YMCAスタ

ッフ研修（ステップ2）へ旅立ちました。様々な学  
びを持ち帰り、北海道YMCAの更なる成長、発展に  
還元してくれると思います。札幌YMCAに帰って  
くるのが12月初旬ですので、皆さんの心の中で、応  
援の程、宜しくお願い致します。

## ② チャリティパークゴルフ（報告）

去る9月15日（日）に第15回北海道YMCAチャ  
リティパークゴルフ大会を開催致しました。今回  
も会員並びにYMCAと関わりのある方々合わせて  
12名のご参加を頂きました。毎年この時期は天候に  
恵まれずいつも雨に悩まされていましたが、雨も上  
がり気持ちの良い風を感じながらプレーをすること  
ができました。結果は、札幌クラブの宮崎さん（写  
真）が接戦を制し優勝となりました。プレー後は美  
味しいジンギスカンを食べ、楽しい雰囲気の中表彰  
式を行い終了することができました。皆様から頂い  
たチャリティはハンディキャッププログラムの実  
施やボランティアリーダーの育成に使わせて頂いま  
す。

また来年も実  
施致しますので  
皆様のご参加を  
スタッフ一同心  
よりお待ちしております。



## ③ 体育の日無料

下記の日程で  
「体育の日」の  
イベントを実施  
致します。会員  
以外の方も施設  
を無料でご利用  
できますので、



是非この機会にYMCAにお越しください。

日時：10月14日（月・祝）10時00分～15時00分

場所：札幌YMCA内（プール・体育館）

内容：プール：フリーコース（歩行・スイミング）、  
ワンポイントレッスン（子ども、大人）

体育館：フットサル（レッスン）、

大人のフットサル（試合形式）

\*詳細は、YMCA窓口にお問い合わせください。

## ④ 世界YMCA・YWCA合同祈禱週（予告）

来る11月10日（日）～16日（土）が、世界のY  
MCA・YWCAが心を合わせて祈る合同祈禱週に  
定められています。今年のテーマは、「ジェンダー  
平等にむけて、若い女性たち」  
です。

この祈禱週は、世界各地の  
YMCA・YWCAの多くの  
会員とその仲間たちにとって  
いつも特別な意味を持ってい  
ます。それは、共に祈り合う

ことが私たちの結び付きを深め、主の下では、すべ  
ての創造物が平等であることを知り、主のわざに励  
む使命感を強めてくれるからです。又、自分たちの  
日々の活動を顧み、地の塩としてその生き方と働き  
を正とするための1週間でもあります。共に祈る機  
会としてください。



## P.W.アレキサンダー公園誕生！！

最初のワイズメンズクラブは1922年、ポール・ウ  
ィリアム・アレキサンダー判事によってオハイオ州  
トレドで創立されました。

2019年9月17日、トレド市議会は彼の功績を顕  
彰するために市の中央部にアあるスペリアー・パー  
クを「ポール・ウィリアム・アレキサンダー公園」  
と改名することを満場一致で決定しました。

創立10周年を3年後に控えたワイズにとって嬉し  
く誇らしいことです。所用（or 観光）でアメリカを  
訪れたワイズの諸兄姉、ちょっと足を延ばして今は  
やりの聖地巡礼としゃれてみてはいかがでしょうか。

その際は必ず「ポール・ウィリアムズ・アレキ  
サンダー公園」というネームプレイトを写して札幌ク  
ラブへも送って頂ければ幸いです。



現在の公園の姿



現在の公園の姿